

秋季セミナー・現場見学会特集

秋季セミナー



9月18日にメルパルク東京にて秋季セミナーが開催され、野崎正和会長より挨拶がありました。

仕事量は東北復興を始め、国土強靱化という事でトンネルの件数もかなり増えてきている反面、我々トンネル屋は未だかつてない労務事情に苦しんでおります。今までの仕事のない時代にトンネル坑夫が他業種に移ったり、又、若手を育成出来なかったことが今影響してきているのでしょうか。施工業者の意見交換では、労務問題に対して悩み、苦勞されているのがはっきりとわかりました。まだまだ労務単価のスライドが現状に追いついていないのが理由だと思えます。

また、新しい安衛法の改案をマニュアル化するという話が途中で止まっていますので、声を大にして行政の方に話していきたいと思っています。又、機械が非常に老朽化し故障するという問題も昨年からありました。国内の機械は少しずつ新しくなっていますが、まだまだ追いついていません。機械の老朽化や、技術が未熟だと労災につながります。

我々の仕事は安全なくしては出来ません。会社経営の一番大事なところでもありますので、担手確保の為に安全で環境の良いトンネルのイメージを造り上げていかなければなりません。協会も創立十数年になります。先人達が創ってくれたこの協会をうまく生かして皆様が共存共栄できるような協会にしていきたいと思えます。

行政講演

※お役職は平成26年9月18日現在です

『最近の建設安全行政の展開について』

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課 建設安全対策室長 野澤英児 様

平成27年6月末現在における労働災害発生状況は、死亡災害及び死傷災害とも前年同月比で10%強減少し改善傾向にあります。最近の建設安全行政のポイントは次の3点です。

- 1: 「足場からの墜落防止」のため労働安全衛生規則が改正された点
- 2: 建設業法遵守ガイドラインの改定により「建設工事請負契約は、労働災害防止対策に要する経費を含む金額で締結」することが義務付けられた点
- 3: 「安全衛生に関する優良企業公表制度」を新設し6月より実施した点



『建設分野における外国人材活用について』

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 労働資材対策室長 長福知宏 様

技能労働者の減少に対する多様な人材活用の一環として「外国人技能実習制度」が注目されており、国土交通省としても目下制度拡充に取り組んでいるところです。但し、本制度は、国際協力・国際貢献を図ることを目的とする制度で、単に国内の人手不足を解消するための制度ではありません。従って、本制度を運用するに当たっては、厳格なルールが設定されており、それをクリアすることが前提条件となります。尚、平成25年度の建設分野における外国人技能実習者は5千人を超えており、今後2020年の東京オリンピック終了迄には益々拡大することが予想されています。



調査研究報告

労務安全衛生専門委員会 : 『トンネル覆工作業における労働災害発生事例及び作業環境の調査研究とその対策』
技術・情報委員会 : 『山岳トンネルインバート施工法』
施工環境委員会 : 『トンネル工事出件・施工本数がトンネル工事に用機械の良質安定供給及び関連企業に与える影響と課題』

来賓挨拶要旨

国土交通省 大臣官房 技術審議官 池田豊人 様



耳栓をして直接発破の音を聞いた時、そのような場所でも安全に作業している事、また、現場が非常に綺麗で整然としていることに大変驚きました。これも皆様の技術の研鑽と色々な努力の賜であると思います。今後、国土強靱化や災害防災に向けてのニーズが出てくるでしょうが、是非、私共と一緒に強い国土、便利な構想力のある国土を作り上げていただきたいと思います。

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課長 木村 実 様



日本全体として労働力人口の確保が一番大きな課題となっております。これを今すぐ対策を立てても、五年、十年は労働者が減っていくのは確実です。当然ながら人材確保にあたって大切なのは処遇を充実していくことです。我々も気を引き締めて、この担い手の確保、人材の育成、技術の継承をしっかりとやり遂げなければならないと思っております。

一般財団法人 建設業振興基金 専務理事 有木久和 様



人材の確保、育成に関し、基金としても今年の十月、人材確保のためのコンソーシアムを立ち上げました。全国各地で人材確保を図るための人の和を創ろうと一生懸命取り組んでおります。その和に若い人に入ってもらい、職業訓練を受け就職してもらうことを狙いとしております。今後も研修等についてご支援していきたいと思っております。

幹部社員研修会

平成27年9月10～11日に、東京都の浜離宮建設プラザで幹部社員研修会が開催され、17名が参加しました。今回の研修は、従来より実施している「マネジメント能力・問題解決能力の向上」や「部下の指導・育成方法」等幹部社員にとって不可欠な研修カリキュラムに加え、これまで取り上げられなかったものの、現在の経営幹部にとって必修テーマと言える「原価・利益管理」、「会計知識の習得」、「決算数値の把握」等も研修テーマとし、講義・演習・ディスカッションを主体とした全員参加型で行われました。



(ロールプレイング)



(各グループの改善策発表)



(各グループの改善策一覧)

現場見学・研修会

技術及び現場管理の相互レベルアップを目的とする毎年恒例の現場見学・研修会が平成27年10月16日～17日に岩手県大船渡市～釜石市の国道45号 吉浜釜石道路 新鉄台トンネル工事において開催されました。今回は、会員53名、(一財)建設業振興基金6名のご参加を含め総勢65名の久しぶりに大勢の方にご参加頂きました。



(マルチバルーン)

工事概要

発注者 : 国土交通省 東北地方整備局(南三陸国道事務所)
元 請 : 前田建設工業(株) 施 工 : (株)金子組
トンネル延長 : 本坑L=3,330m、避難坑L=3,362m
掘削工法 : 発破掘削、4切羽施工
ズリ出し : 重ダンプトラック

前田建設工業(株)の所長 畑 宏幸(代理 副所長 賀川昌純)様には、工事の概要や技能者確保の困難な時期での4切羽同時施工や新しい技術、早期完成の為の工夫等大変参考になるお話を聞くことができました。

また、施工を担当されている会員企業(株)金子組所長山本明史様には現場の案内や17日に行われた意見交換会で現場でのご苦労された事等貴重なお話を伺いました。意見交換会は活発で有意義な会となりました。紙上からですが、大変お世話様になりました前田建設工業(株)、(株)金子組の皆様にご挨拶申し上げます。

第21回合同安全パトロール

平成27年10月8日に鳥取県の鳥取自動車道下味野トンネル工事にて、労務安全衛生委員会の委員と拓進建設(株)との合同による安全パトロールが行われました。現場内は整理整頓が良くされており、現場休憩所にはAEDが設置され、取扱いの教育もされており、良好な状態でした。

工事概要

発注者 : 国土交通省 中国地方整備局
元 請 : 株式会社安藤ハザマ
施 工 : 拓進建設株式会社
工 期 : H.27.1～H.28.12
トンネル延長 : 822m

第9回海外視察研修会

平成27年11月30日～12月5日に参加者23名でベトナム社会主義共和国ホーチミン市とハノイで第9回海外視察研修会が開催されました。今回は現場視察だけではなく、現在建設業界で問題となっています人材確保育成の一つの手段として国土交通省が進めている「外国人建設就労者受入事業」の送り出し国の「人材送出し研修センター」を国土交通省等のご協力を得て視察することができました。ホーチミン市地下鉄1号線CP1b工区工事では、ベトナムにおける建設事情、施工環境、労務環境、施工に関連する法律等諸事情について情報を得ました。

- 1) ホーチミン市地下鉄1号線CP1b工区工事
発注者：ホーチミン市人民委員会都市鉄道管理機構
受注者：清水建設・前田建設工業JV
- 2) ハノイ「人材送出し研修センター」
 - ① VIET THANG社
 - ・LICOGI社グループで日本への技能実習生送り出し機関
 - ・送出し前研修、日本語研修、技能実習
 - ② Dai Nam 大学
 - ・日本の特定管理団体 アイムジャパンが協力して技能実習、日本語教育を実施

送出し機関の研修では、ベトナムの若者の研修態度、どのような日本語教育が実施されているのか情報を得ました。また、技能実習の方法等も視察できました。この視察で感慨深かったことは、現在のベトナムの若者(但し、技能実習で日本に行きたいと考えている若者)が一生涯懸命で目が輝いていたこと、非常に礼儀正しいことでした。

(現場での記念撮影)



(模型を使用した工事説明)



(日本語研修視察)



登録トンネル基幹技能者講習



平成27年11月12日～15日に東日本会場(静岡県富士宮市)にて登録トンネル基幹技能者講習が開催されました。8名の受講者全員の修了が承認されました。

修了証番号	所属組織名	氏名
第061511-00501号	㈱金子組	三原 健司
第061511-00502号	木部建設㈱	林 隆之
第061511-00503号	木部建設㈱	松林 孝浩
第061511-00504号	㈱児玉組	土肥 孝司

修了証番号	所属組織名	氏名
第061511-00505号	笹島建設㈱	古賀 裕之
第061511-00506号	成豊建設㈱	相馬 邦彦
第061511-00507号	成豊建設㈱	成田 英貴
第061511-00508号	吉田直土木㈱	西井 隆也

また、12月12日に開催された東京会場での更新講習で19名の方が修了証の更新をされ、累計更新講習修了者は251名になりました。

日建連粉じん障害防止対策推進強化月間現場パトロール参加

平成27年10月26日新名神高速道路 川西トンネル工事(元請:大成建設㈱、施工:吉岡建設㈱)及び切畑トンネル工事(前田・東洋・西武JV)で実施された日建連主催の粉じんパトロールに野崎会長、小方専務理事、吉岡常務理事が参加しました。パトロール結果は特に指摘事項はありませんでしたが、一部電動ファンの装着方法について指導がありました。

第5回社会保険未加入対策推進協議会

平成27年12月18日国土交通省が目指す平成29年度末までの建設業許可業者社会保険皆加入を推進する為の推進協議会(国交省と84関係団体加入、当協会も加入)に小方専務理事が参加しました。協議会では、100%社会保険加入まで道半ばとして、「関係者一体となって社会保険未加入は許さないとの固い決意を持って社会保険加入を徹底する」ことを申し合わせました。

国土交通省建設マスター顕彰受賞

当協会が推薦した候補者の受賞が決定し、平成27年10月9日メルパークホールにて平成27年度の顕彰式典が開催されました。受賞者の皆様大変おめでとうございます。

建設マスター：濱田盛幸氏(㈱興和建設)、大崎卓弥氏(藤友工業㈱)
建設ジュニアマスター：野口 壮氏(成豊建設㈱)





**コマツの
トンネル仕様車**
防塵機能と車体の強化。
坑内での安定稼働に
貢献します。

KOMATSU
コマツ 国内販売本部
TEL.03-5561-2714
<http://www.komatsu-kenki.co.jp/>

WA380-7 WA470-7 PC138US-10 PC228US-3T3

全国対応

親切 迅速 清潔

現場事務所・宿舎の寝具・備品のリースは
私たちにお任せください。

松本寝具株式会社
〒136-0076 東京都江東区南砂 5-15-11
TEL:03-3645-8511 FAX:03-3645-1311
担当：村井・水野

営業所：札幌・八戸・秋田・盛岡・仙台・水戸・新潟・
名古屋・大阪・高松
ホームページからのお問い合わせ
URL：www.matsumoto21.jp

トンネル・鉱山用
建機、車両の

**黒煙ゼロ PM2.5除去
を実現!!**

株式会社 **コモテック**
〒344-0057
埼玉県春日部市南栄町13-17
TEL:048-797-7197 FAX:048-797-7198
<http://www.comotec.co.jp>

協会からのお知らせ

【平成27年度 新規入会企業紹介】 レントリー新潟㈱、 (有)トラスト商会、 (株)藤崎商会

【今後の予定】

- 平成27年度第4回更新講習(大阪) 平成28年2月13日
- 平成28年度第9回社員総会 平成28年5月19日
- 平成28年度第1回登録トンネル基幹技能者講習(富士教育訓練センター) 平成28年7月7日～10日
- 平成28年度秋季セミナー・懇親会 平成28年9月16日
- 平成28年度第2回登録トンネル基幹技能者講習(三田建設技能研修センター) 平成28年11月10日～13日

この会報に対するご意見・ご感想、又ご入会に関する詳しいお問合せは下記の事務局までお願いします。



一般社団法人 Association of Nihon Tunnel Construction Sub-contractors
日本トンネル専門工事業協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1 ブロードリー西新橋9階

TEL:03-5251-4150 FAX:03-3591-3550 URL：<http://www.tunnel.jp>